

新聞

迫力満点!!

現存 勝一坊の飼養されている、
 三種の鳥と分類される種類
 です。サラブレットと比べ、体の重
 くて、よほどが、あり、とても迫
 るのが特徴です。

ついに
 実物に

ば、えい、勝一坊は、30歳ほどの
 鳥飼います。ほは、こ、ついに、
 本物の、は、鳥に、会、ました。

すと、な、を、え、て、い、わ、い、な、な、

ばん馬の父

すし、黄、自世紀の日本に新羅、こころは馬身
や、清ならおくれた馬と、我々の手長に合、た、市
年、亡も後、フラス、を、から、騎父、さ、を、置、き、を、
を、馬、と、か、け、お、わ、さ、れて、北、海、道、に、食、や、す、う、で、し、
ら、れた、もの、です。

ほ、ほ、ほ、ま、ま、ま
も、東、一、二、三、し、
を、あ、り、ま、す、と、い、う、

大、き、さ、に、圧、倒、さ、る、筆、者、



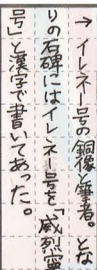
イレネー号

明治廿年マダガスカル島の横を航行
中、子（イレネー）を産みました。

そのイレネー号の死後二年に船
の馬場に亡くなったイレネー号の
銅像が建てられました。

大の銅像が建てられました。その
タイからサルまで歩き、ごんは長
距離を走らなれた。とまた見ゆい
すに思ひは持ました。

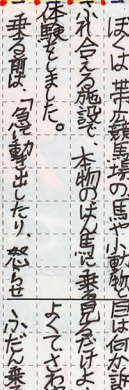
銅像とごんは馬場おげんはあのか
を聞く。人にちて様。じれ合
てゐるのでは。と教をくれました。



また、走る時に風筒が影さうする
のかについては、「向い風は人と同じ
で抵抗があるだろう」とのことの語
でした。

三つほど、うまい橋のよなせも
 かせて田畑を耕せました。また馬の新
 料になります。その他にも馬は運搬
 草作業行われました。また馬作
 働のやしめ存在でもありましたに
 ばくは、ばく馬と重機でそれな

東神泉町
志比内15年
中村曜
まゝ競馬です。
在界士勝だけの、その
豆知（豆知）
ばえい競馬は現



漢字で書くと…
 𢇛 𢇛 𢇛
 𢇛 𢇛 𢇛
 𢇛 𢇛 𢇛

たりした。どうしよう。と思つて、快くた。これを
妻をまへてした。男氣出して、乗りに上つた。
した。そのつらりと、毛を着て、おれり。
また。また。毛が意分なかりした。
代が震耕の時にも、毛が意分なかりした。

を馬にひきまわし、種をまく。種をまくのは、
 土を耕すことである。

農	耕
---	---

と馬を引く。それでは、どうして馬を引くのか。
 当時のばん馬を用いる。

現在の農業と違ふ。

か感前た

魚、速く耕
心します。
るがあるので
れた農耕は
色が想像で
あちこち
農機
レースで動を現した
レースに向けて、ユース
する必要があります。そ
おののク



昔ながらの強い馬のがんばりと、現代の技術が混って、ばんえい馬が成り立っているのかなとほはしみじみしました。

市立競馬場にりんせつする馬の資料館のスタッフさんに事前用意した質問をしました。

空々の初めは漁の前の漁具取つか
 いと目的のてこ器で、行われていた
 た。それが人々にしをうし生活の中
 撃しみに変わつた。それが意
 の自給自足になり方まつた。は
 間、重い事をかくことは、馬の負担
 になりますか。
 空々母は特無。しかし世間ではく
 よくたなれとしかわやう思わ
 れるがそれは、ゆゑで、大天代で、分
 づいて、問題ない。
 問、年輪にちつての差はありますか。
 空々レスには10才も出られる。それ
 出られる間を、まじりという。10才とい
 ても、知能は人の才ほど。引退後は、
 引退馬用のさうな食を食す。

馬には音達がおります。分りやすいのは毛の色です。色の他にも、もちろんそれ以外の個性や性格のものがあります。ぼほは、人し馬の苦通3が個性豊かでもあの考えます。

これまの歩みと、個性きわだち馬の活躍場を絶えることなく後世に残たいです。

今回、本物のばん馬に出合ふその歴史を学ぶ活躍を感ぜた。通籠の音が、起爆剤。たじろ音外だ。もし、将来新聞記者なれたら、この新聞のように特集記事を書くとこの文化も伝知されたい。ぼほも二度何度もこの面白い、力強馬たちの姿を見たい。

馬の次を見たい。

鹿毛 青毛 栗毛

閑馬いふ止境にかゝたら
 ば馬はなほつゝしますか
 また昨年はどういふ影さう
 だありましたか。

啓 そうですね、急ぐな。し
 し今では死ななは起きる
 ない。競馬場はレースなら月休
 となつた。経営的には馬券が
 なくなつた。経営者も、大に影さ
 うなつた。

星 星はむ
 星の馬

この度は親切にかゝりやす
 ぽく、たさんの質問に答へま
 したに協力さうなつた。大に
 強さ、権原さんおがうさや
 ましけ

馬のおお
 近き鉄は
 になっている
 鉄があります
 排はどの季節に
 使はれてい
 うとない鉄
 しょう。

新
 のこ
 聞のこ

馬の個性は十
 色十色